

神奈川県立えびな支援学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	令和7年度神奈川県立えびな支援学校第2回学校運営協議会
開催日時	令和7年10月27日(月)10:00~12:00
開催場所	神奈川県立えびな支援学校
出席者	令和7年度えびな支援学校 学校運営協議会委員 8名(欠席1名) 令和7年度えびな支援学校 学校運営協議会事務局等 10名 傍聴 1名
次回開催予定日	令和8年2月25日(水)10:00~12:00
会議等経過	<p>学校長挨拶 会長挨拶</p> <p>第2回運営協議会(中間評価)</p> <p>(1) 進捗状況の報告</p> <p>第1回学校運営協議会で承認された各目標に対しての、中間報告およびを行った。</p> <p>各委員、本校の取り組み状況に対し理解を示していただき、第3回目での総合的な評価を期待する等の意見であった。</p> <p>(2) 協議①「センター的機能の充実に向けた意見の申出について」</p> <p>海老名市のフルインクルーシブ教育に向けての取り組むにおいて、特別支援学校との連携が明確に提示されている。現在、連携支援グループは中心となって、会議や巡回相談、小中学校で行われる研修講師等、多く関わっている。今後、より充実させていくためには、えびな支援学校として、コーディネータとしての役割を担う人材の配置、増員が求められる。</p> <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場の立場から、巡回相談はありがたい。えびな支援の子どもたちは本来なら地域の学校に行くべきところを県立に行っていている。地域に通うために環境を整えてくれるとありがたい。 ・センター機能をやるからには専門職も必要ではないか。そこも含めて要望するのもよい。 <p>【結論】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会委員の総意として、県教育委員会に人材の配置、増員について申出をする。

	<p>協議②「地域とのつながりをさらに深めるために」</p> <p>本校高等部で取り組んでいる作業学習の一つである、ふれあいサロン（喫茶）の集客について、アイデアを募った。</p> <p>【アイデア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クッキー等の販売ができないので（保健所への飲食届の関係）あれば、例えば近隣の事業所と連携し、物販と組み合わせるといではないか。 ・チラシを海老名市の公共施設に置けないか。 ・保護者への周知。 ・近隣の公共施設も役所の直轄になって使用方法が厳しくなっている。場所の提供を合わせてるのはどうか？ <p>*今回、いただいた意見を参考にし、検討していくこととなった。</p> <p>事務局より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回（第3回）の開催日程について周知した。 <p>閉会</p> <p>以上</p>
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度 えびな支援学校 第2回学校運営協議会次第 ・令和7年度 えびな支援学校 学校運営協議会委員名簿 ・令和7年度 第2回学校運営協議会 パワーポイント資料 ・令和7年度 学校評価報告書（中間評価） ・海老名市のフルインクルーシブ教育の推進に係るセンター的機能の充実に向けた意見の申出について ・海老名市 フルインクルーシブ教育 推進ビジョンと5年間の取組計画 ・海老名市のフルインクルーシブ教育の推進に係る組織図（令和7年度） ・神奈川県立えびな支援学校における学校運営協議会傍聴要領 ・えびPだより（令和7年度第1号）